

検証項目について

●マスタープラン等への反映

- 広場づくり、日常利用検証
 - ・利活用利便性の仕掛け
 - ・仮設的滞留の仕掛け
 - ・日よけ、風対策等の課題
- 商業エリア空間検証
 - ・セミパブリックのつくり
 - ・最小の商業面積の検証
 - ・日常的な夜間利用課題

●ニーズ、シーズの把握

- ・様々な事業規模の当事業への興味
- ・来客層の把握、顧客単価の把握

●管理運営上の課題把握等

- ・日常の安全面、芝生等の維持管理上の課題

●みなと緑地PPP制度導入に向けた検証

出店用トレーラーについて

●概要（2025年4月18日現在の案）



●場所の選定、トレーラーの配置

- ・海が感じられる場所に小さなお店やカフェを設置し、将来の商業活動をイメージしています
- ・日常的に人々が訪れる空間となるよう、市街地・駅側からの人流を誘う場所に設置します。

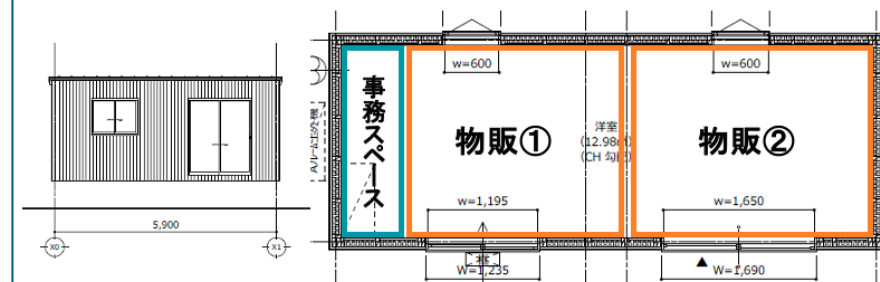
※整備計画で商業エリアを想定している場所は、現状のままでは仮設営業が困難であるため、将来イベント広場となる場所で、カフェやショップを営業し、環境条件・運営条件等を検証していきます。

- 出店料 1週間で7000円(2区画)
平日1000円(2区画)
休日2000円(2区画)

6m長さ、物販用トレーラー

25/04/18時点の案

- 陳列可能な棚等、内装は社会実験実行委員会を中心に準備
- ※具体的な要項は、希望者に後日ご案内します



写真上)
25/5/28の様子、実行委員の方々がまちの産業を感じられる廃材を調達し素敵にアレンジした様子。

●出店料 調整中

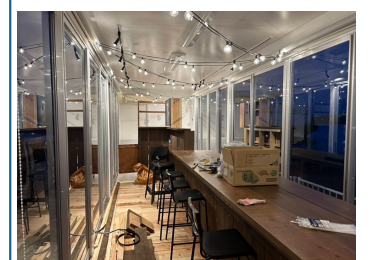
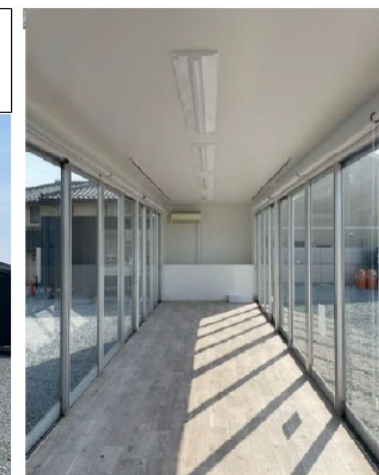
●臨時営業許可はパートナーズが取得します

25/04/18時点の案

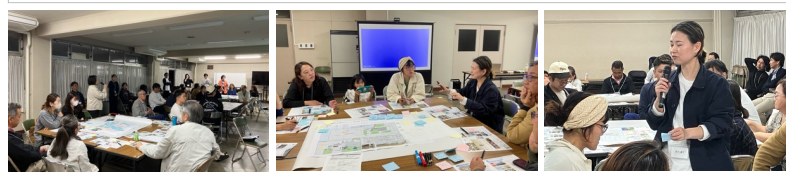
●臨時営業許可の範囲で可能なメニューのみ提供可能

※具体的な要項は、希望者に後日ご案内します

タンク式シンク、冷蔵用クーラーボックス等、簡易な調理台、手洗い、エアコン等の最低限必要な備品は用意します



写真上)
25/5/28の様子、パートナーズを中心にカフェやレストランらしい雰囲気の内装を工夫、実行委員の皆さんのご意見も伺いながら進めています。



まちプロ会議

第11回

2025.4.18
18:00~20:00

蒲郡市役所北棟 集会室

… 今回の内容 …

1. R7年度まちプロ会議役割について
2. 社会実験、トレーラー活用について
3. まちプロ会議の体制について
4. 各取り組みの状況

01 R7年度まちづくりプロジェクト会議役割について

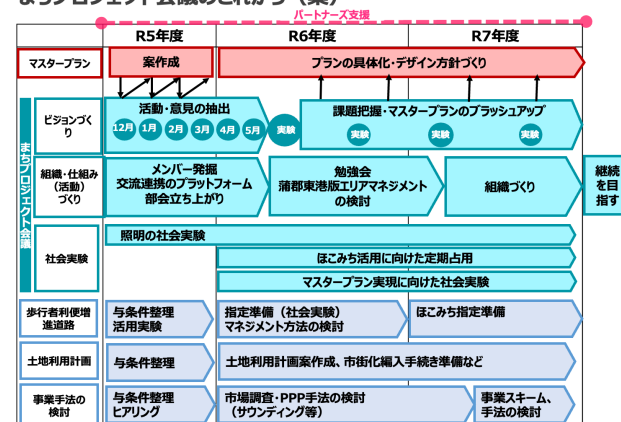
●開発エリアの仮称は「ぼるたるGAMAGORI」！

「みなと」をつなぐ“玄関口”であるこのエリアが、様々なつながりの“発端”となることで、居心地の良い日常につながっていくことを期待して、玄関口や発端を意味する「Porta (ポルタ)」にちなんで「ぼるたる」を呼び名として仮に名づけました。

●まちプロ会議は3つを同時進行していきます

使い手の意見を反映する“ワークショップ”、プランの適性をチェックする“社会実験”、活用主体となっていく“分科会”の3つを同時に進行していきます。

まちプロジェクト会議のこれから (案) ※進捗や皆さんの議論を踏まえて変更していきます



02 社会実験について



●開発計画づくりに反映していきます

これまでも照明やフェリー社会実験や駅から竹島ふ頭を使った社会実験などを実施してきました。今年度は竹島ふ頭に利活用のためのトレーラーを複数台設置し広場としての日常利用の検証、ニーズや管理運営上の課題把握、またみなと緑地PPP制度導入に向けた検証を目的としています。



●概要について

- ・実施期間は、6/1～8/31の予定です。
- ・営業時間は、朝9時～夜9時までです。
- ・定休日は、毎週水曜日です。
- ・物販用トレーラー1台、飲食用トレーラー1台、休憩用トレーラー2台を設置予定です。



